

平成 28 年度 第 69 回 富山県高等学校総合体育大会バスケットボール競技 戦評

2016 年 6 月 5 日 (日)		会場：富山県西部体育センター					
女子 試合No. 特 3		決 勝 戦					
勝チーム  龍谷富山	7 4	<table border="1" style="margin: auto;"> <tr><td>2 5—1 2</td></tr> <tr><td>1 2— 8</td></tr> <tr><td>1 5—1 2</td></tr> <tr><td>2 2—1 3</td></tr> </table>	2 5—1 2	1 2— 8	1 5—1 2	2 2—1 3	4 5  負チーム  高岡第一
2 5—1 2							
1 2— 8							
1 5—1 2							
2 2—1 3							
<b>戦 評</b>							
決勝戦は今年の春季の覇者、龍谷富山と昨年の高校総体の覇者、高岡第一の試合となった。							
1Q、龍谷富山は1-2-2のゾーンプレスからハーフコートマンツーマン、高岡第一はマンツーマンでスタートした。序盤はお互いに粘り強いディフェンスで思うように加点できない。龍谷富山は⑧、⑤の連続得点、高岡第一は④のドライブインで得点するがプレスの影響でスムーズにフロントコートにボールが運べない。たまたま、高岡第一が開始2分でT0を取る。その後も龍谷富山はボールに対する厳しいチェックで、高岡第一がターンオーバーを繰り返し、龍谷富山⑦の連続シュートや④の3Pなどで加点、高岡第一も⑫や④、⑤のシュートで追いつがるが、1Q、25-12で龍谷富山がリードする。							
2Q、高岡第一が⑨や⑫のシュートで得点、龍谷富山は⑨や⑤のレイアップシュートで応戦、お互い激しいディフェンスでシュートミスが出始め、5分で龍谷富山がT0を取る。その後も攻防が続く、8分で高岡第一がT0を取る。その後、龍谷富山⑥や⑧が得点し、37-20、龍谷富山のリードで前半終了。							
3Q、高岡第一はオールコートのマンツーマン、龍谷富山はハーフコートのディフェンスを切り換える。高岡第一は⑨の3Pや⑤のドライブシュート、⑩のシュートで流れをつかもうとするが龍谷富山は⑤、⑧、④のシュートや⑨の3Pで確実に加点し龍谷富山が52-32でリードした。							
4Qに入っても同じような展開が続く、粘り強いディフェンス、集中力を切らさず、精度の高いシュートで相手を突き放した、龍谷富山が74-45で3年ぶり27回目の優勝をたたいた。							
記録者：向井 幹雄		所 属：富山県高体連専門部					
主 審：竹村 和敏		副 審：林 睦夫 ・ 竹田 淳					